

マイナンバー制度

拡大と人権保障

保険証とマイナンバーカードの 一体化は何を意味するのか

健康保険証に代えてマイナンバーカードだけが使えるかのような情報が飛び交っています。しかし主権者である私たちは、いつ決めたのでしょうか？冷静に問題点を考察すべきです。問題点という場合には、地域医療の変質等の医療DXも重大です。

しかし、まずは医療にも及んできているマイナンバー制度の拡大これ自体の問題点を考察するところから始めるべきでしょう。健康保険証を廃止してもマイナンバーカードの普及が急がれるのはなぜか。またどのような問題点があるのか。これらを考察するために、①デジタル改革の経緯、②マイナンバー制度を構成する3つの要素と相互作用、③医療を含むデジタル社会の行方の3点に絞って、お話しします。(講師談)



名古屋大学大学院法学研究科 教授

稲葉 一将 氏



講師

プロフィール

1973年生まれ。愛知学院大学専任講師(2002年4月)、名古屋大学大学院法学研究科助教授(2005年4月)を経て、2012年4月より現職。「行政を含む社会全体の情報化と法の支配」本多滝夫・豊島明子・稲葉一将編著『転形期における行政と法の支配の省察』(法律文化社、2021年)、稲葉一将・内田聖子『デジタル改革とマイナンバー制度—情報連携ネットワークにおける人権と自治の未来—』(自治体研究社、2022年)、稲葉一将・松山洋・神田敏史・寺尾正之『医療DXが社会保障を変える—マイナンバー制度を基盤とする情報連携と人権—』(自治体研究社、2023年)等、多数。

日時

2023年6月10日[土]
18:00~19:30

対象

会員以外の方も
ご参加いただけます。

形式

WEB・会場のハイブリッド開催
【WEB】Zoom ウェビナー
【会場】メルパルク熊本 3階高岳
(熊本市中央区水道町 14-1)

※申込時に参加形式をお選びください。会場は定員まで先着順。

参加費無料
【事前申込制】

お申込みはフォームから



QRコードをスマホ等で読み取って必要事項を入力のうえお申込みください。
<http://bit.ly/3IDZODf>

QRコードからのお申込みができない場合は、お電話でも受付いたします。

主催：一般社団法人 熊本県保険医協会

TEL：096-385-3330 FAX：096-385-6448 Email：kumamoto-hok@doc-net.or.jp